

会 議 録

会議名 (付属機関等名)		第4回川西市上下水道事業経営審議会	
事務局(担当課)		川西市上下水道局経営企画課	
開催日時		平成25年11月12日(火)午後6時~6時15分	
開催場所		川西市役所 4階 庁議室	
出席者	委員	井上 定子、木本 圭一、藤井 秀樹、宮本 幸平、石光 徹、井野口 昌孝、中井 成郷、吉永 京子	
	その他	市長	
	事務局	上下水道事業管理者、上下水道局長、経営企画室長、下水道技術室長、下水道技術課長、水道技術室長、水道技術室参事、水道技術課長、経営企画課長、営業課長、経営企画課長補佐、同副主幹、下水道技術課長補佐、同副主幹、経営企画課主査、同主任	
傍聴の可否		可	傍聴者数 なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第		1 開会 2 議事 1 答申(案)について 3 答申 4 市長あいさつ 5 閉会	
会議結果		別紙審議経過のとおり	

## 審議経過

(会長) それでは、定刻がまいりましたので、ただ今から第4回 川西市上下水道事業経営審議会を開会させていただきます。

本日は、第4回目の全体審議会ということで、委員の皆さまには、大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、審議に入る前に、本日の傍聴人はおられるでしょうか。

(事務局) 会長、現在傍聴人はおられません。

(会長) わかりました。それでは、これより審議に入ります。

まず、第1番目の「答申(案)について」を議題とします。

前回の10月1日の審議会において、答申(案)の作成については、部会に任せていただくことで了解をいただいております。

前回の審議会の後、部会を開催し答申(案)を作成しました。答申(案)はあらかじめ、事務局より使用者等の代表委員の皆さまに配付させていただいております。

それでは、改めて委員の皆さま、この答申(案)に関して、ご意見、ご異議等はありませんでしょうか。

(「異議なし」の声)

(会長) ご異議がないようですので、これを以て答申書としたいと思います。

それでは皆さんと、協議を重ねてまいりました本審議会の答申もようやくまとまりましたので、これより市長のほうへ答申したいと思います。

事務局、よろしいでしょうか。

(司会者) それでは、ただいまから、川西市上下水道事業経営審議会においてご審議いただきました、川西市下水道事業の将来のあるべき姿につきまして、市長の方に答申をいただきたいと存じます。

答申には、経営審議会会長のお名前を自筆でお書きいただきたいと思っておりますので、会長よろしく願いいたします。

会長 自署

(司会者) 市長が入室されるまでしばらくお待ちください。

この間に市長へ出席の依頼 市長着席

(司会者) それでは、会長から市長へ、答申書をお渡しいただきますようよろしくお願いいたします。

(会長) 本年6月17日に市長から諮問を受けまして、川西市下水道事業の将来のあるべき姿について、委嘱を受けた委員により、慎重に審議を重ね、検討しました結果を、ここに答申いたします。

( 答申書受け渡し ) ( 写真撮影 )

(市長)ありがとうございました。ご苦労様でした。

(司会者)(市長の着席後…)皆様大変ありがとうございました。

ただいま頂きました答申を受けまして、市長から審議会委員の皆様に対しましてご挨拶頂きます。  
市長、よろしくお願いします。

( 市長あいさつ )

ただいま、会長から答申をいただきました。

委員のみなさま方には、公私ともお忙しい中、6月17日に諮問させていただきまして、以来本日の答申に至りますまで、4回にわたりまして、活発な意見交換と慎重なご審議を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、本年は日本列島へ接近上陸する台風が多く、各地で大雨による被害が引き起こされたこともあり、改めて雨水対策の重要性を認識したところでございます。そのような中で、9月に豊中市で、下水道管渠の破損による道路陥没で通行人がけがをされたという事故が発生しました。このことは川西市にとりましても他人事ではなく、本市の下水道施設も老朽化していく時代を迎えていることに対する警鐘と受け止めているところでございます。

これから、答申を尊重させていただいて「川西市下水道ビジョン」の策定に取りかかっていくわけですが、市民の安全・安心な暮らしや快適で健康的な暮らしを健全な経営の基に実現すべく、取り組んでいく所存でございます。

今後とも、上下水道事業をはじめ、市政各般につきましてもいろいろとご指導を賜る機会もあろうかと思っておりますのでございますので、どうぞ委員の皆様におかれましても長期間ご苦労様でございましたが、御礼を申しあげますとともに、今後につきましてもよろしくお願い申しあげます。大変簡単でございますけれどもお礼の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

(司会者) ありがとうございました。このあと、市長は公務がございましたので退席させていただきます。

(市長)それでは申し訳ございません。お世話になりました。ありがとうございました。

(司会者)それでは、会長、議事進行について、よろしくお願いします。

(会長) わかりました。

それでは、この審議会の閉会にあたりまして、私の方からごあいさつ申し上げます。

先ほども申しあげましたが、私どもが大塩市長から諮問を受けましたのは本年の6月17日でございました。今年の夏は記録的な猛暑で委員の皆さまには暑いさなかにお運びいただき、熱心にご審議いただきました。皆様からいただいた貴重なご意見が今日の答申書に結実いたしました。まずこのことを委員の皆さまに厚くお礼申しあげたいと思います。今日は11月12日ということで、今年も残すところ1ヶ月半になってしまったわけですが、この5ヶ月の間にいろんな風水害がございました。で、国内外に大きな被害が発生して

おりますが、まさにこれは川西市の下水道事業にとりましても他人事ではありません。ちょうどそういう意味ではタイミングよく我々の答申をお渡しすることができたと思います。

今後の下水道事業の運営にあたりましては、職員の皆様、この答申書の趣旨を十分尊重され、「下水道ビジョン」に反映いただくとともに、基本理念に基づく施策の確実な実現に向けた取り組みと健全なる経営に一層邁進されることを期待します。

それでは、これもちまして、当審議会を閉会いたします。

皆さまどうもありがとうございました。

【閉 会】